

製品名: Emi1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86965**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000
分子量	Calculated MW:50 kDa; Observed MW:57 kDa

抗原情報

遺伝子名	Emi1
別名	EMI1; FBX5; Fbxo31
遺伝子 ID	26271
SwissProt ID	Q9UKT4
免疫原	ヒト Emi1 の組み換えタンパク質

背景

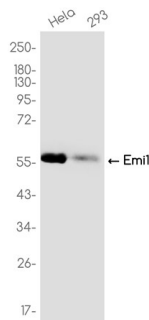
この遺伝子は、約 40 個のアミノ酸モチーフである F ボックスを特徴とする F ボックスタンパク質ファミリーのメンバーをコードしま

す。Fボックスタンパク質は、リン酸化依存性ユビキチン化に機能する SCF (SKP1-cullin-F-box) と呼ばれるユビキチンタンパク質リガーゼ複合体の 4 つのサブユニットの 1 つを構成します。F ボックスタンパク質は、WD-40 ドメインを含む Fbws、ロイシンリッチリピートを含む Fbls、および異なるタンパク質間相互作用モジュールまたは認識可能なモチーフを含まない Fbxs の 3 つのクラスに分類されます。この遺伝子によってコードされるタンパク質は Fbxs クラスに属します。このタンパク質は、Cdc20 と相互作用して後期促進複合体を阻害する有糸分裂調節因子であるアフリカツメガエル初期有糸分裂抑制因子 1 (Emi1) に類似しています。異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが同定されています。 [RefSeq 提供、2008 年 12 月]

研究分野

-

画像データ



Emi1 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して、HeLa,293 細胞抽出物のウエスタンブロット分析を行いました。